

# 国際学会 iwpmmb 出張報告書

名古屋大学・理学研究科・生命理学専攻・植物生理学グループ

博士課程前期 2年 深津 孝平

- 出張先：グラスゴー
- 出張期間：2019/07/06~2019/07/14
- 出張目的：第18回 International workshop on plant membrane biology (2019/07/07~2019/07/12)に参加し、ポスター発表を行うため開催地であるグラスゴー大学に出張しました。

## ● 概要

私は植物の表皮に存在する気孔が開閉するメカニズムを明らかにするために研究を行っています。私はこれまでに単離した孔辺細胞プロトプラストに気孔開口反応を誘導した時に引き起こされるリン酸化変動を網羅的ホスホпротеオミクスによって解析することで気孔開口に関与する可能性があるタンパク質を見出しました。この解析について報告し、様々な視野からの意見をいただくために International workshop on plant membrane biology に参加し、ポスター発表行うに至りました。

## ● 所感等



国際学会での発表を通して、自身の研究の特徴と方向性に自信を持つことができました。単一細胞の生理応答における変化を網羅的に解析することに興味を持っていただき、気孔開閉に関わる因子の同定だけではなくデータ解析にも力を入れていきたいと思いました。

また、現在世界で行われている最新の研究を聞くことができ、知らない知識や問題に対するアプローチを学ぶこともできました。私が持っていない価値観や視点は新鮮なもので、自分をもっと広い視野と好奇心を持つべきだと思われました。

この経験をこれからは活かして自分も面白い研究成果を提供できるように励んでいきたいと思っています。